



## 田中建材株式会社 (高島市)

### 再生木質を利用したアスファルト舗装 「ハーモニーロードウッド」

従来は不可能と考えられていた木質チップとアスファルトを高温で混合する技術を開発し、舗装材料として提供しています。解体廃材や樹木の間伐材を利用しているため、木質を焼却することと比較して、10000㎡あたり5〜6トンのCO<sub>2</sub>を歩道空間に固定します。砕石を用いた舗装と比較し、製造エネルギーを40%程度低減できます。断熱性があるため都市部のヒートアイランド抑止効果もあります。古くなった製品を回収し、再利用できる技術も新開発し、SDGsを意識した製品づくりを行っています。



ジョギングに適した弾力を評価され採用頂いた京丹波のクロスカントリーコース



青森県の世界遺産、白神山地にてマタギの休憩小屋のある施設周辺の木質舗装



都市の中の森をイメージした東京青山3丁目のマンション群の公園

施工実績は日本全国に及び、オリンピックの選手村や体操会場をはじめ、北は青森の白神山地、南は種子島まで施工させて頂いております。その他に木質を、エアコンの吸着材となる炭やパーティクルボアの原料として供給しています。

### 田中建材株式会社



住所: 滋賀県高島市今津町今津1677-14 TEL:0740-22-0217 FAX:0740-22-1349  
HP: <http://tanakakenzai.co.jp> 設立: 1967年  
業種: 土木、建築、舗装、解体、リサイクル

創業当初から長年、建設事業に注力してきました。経営者の世代交代を機に、2000年から環境保全に取り組み、企業生命を懸けてでも子供たちの未来を守ることを決意し、「環境で地域一番」を合言葉に努力してきました。2015年に滋賀県低炭素社会づくりの知事賞、2017年に地球温暖化防止活動環境大臣表彰を拝命する機会を頂き、2018年にしが低炭素ブランド認定も頂きました。今後も更なる研鑽を怠らず、SDGsを見据え今無い技術を社会に提供できる企業を目指します。



代表取締役社長  
小島 守さん